

令和6年10月1日

関係各位

関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究会
会長 榊原 英記
群馬県小中学校教育研究会中学校技術・家庭科部会
会長 永田伊知郎

第24回全国中学生創造ものづくり教育フェア 関東甲信越地区大会 群馬大会実施要項

1 趣旨・目的

- (1) ものづくりの発表を通して知識や技術を習得し活用することでものづくりへの喜びや達成感を味わわせる。また、発表の場を通して他の生徒の交流を図りながら知識や技能の向上につなげる。
- (2) 本大会は第24回全国中学生創造ものづくり教育フェアの関東甲信越地区代表を選出する大会を兼ねるものとする。

2 主催 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究会
群馬県小中学校教育研究会 中学校技術・家庭科部会

3 後援 群馬県教育委員会、藤岡市教育委員会

4 開催日 令和6年12月1日(日)

5 会場 藤岡市総合学習センター ※上履きと下履き袋をご持参ください。
〒375-0024 群馬県藤岡市藤岡 1485 番地 TEL 0274-50-8228 (総合学習センター直通)
交通手段
電車・・・JR 八高線「群馬藤岡駅」から徒歩30分
車・・・上信越道「藤岡IC」から5km
駐車場・・・無料

6 審査員及び運営委員

- (1) 創造アイデアロボットコンテスト
 - ・群馬県内中学校技術・家庭科教諭、指導主事
 - ・各都県より派遣の先生方(各都県4名×9都県=36名)
(内訳は別紙【様式7】)
- (2) 「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール
 - ・群馬県内中学校技術・家庭科教諭、指導主事及び千葉県審査員1名

7 日程

- 11月30日(土) 県内役員・アイデアバッグ・ロボコン部門打ち合わせ
9:00～9:30 県内フェアスタッフ、役員集合・準備打ち合わせ
9:30～12:00 会場設営・会場確認
13:00～14:00 都県役員受付(群馬県以外)
14:00～16:00 審判・役員連絡会議(ルールすり合わせ)
16:00～16:30 開会式準備・開閉会式リハーサル・準備完了・解散

- 12月1日(日) 「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール審査
9:30 全役員集合・審査開始
12:00 審査終了・審査点入力・順位確定
13:00～14:00 審査員講評・コメント入力
14:00～15:00 コメント最終確認、各学校長、出品者事務局宛通知作成
15:00～16:30 片付け、役員解散

- 12月1日(日) ロボコン(基礎部門、制御部門、応用部門)、パフォーマンス部門審査
7:20～ 県内役員受付・係別打ち合わせ、会場確認
7:50～8:30 県外役員受付
8:30～8:40 県外役員及び審査員へのあいさつ(部会長、他)
8:30～9:20 選手受付開始
8:40～9:10 ルールミーティング(前日) 確認事項の伝達(部門別打ち合わせ)
9:00～9:20 来賓受付、審査員打ち合わせ
9:20～9:30 選手整列、審査員・役員・引率者整列、来賓入場着席
9:30～10:00 開会式
10:00～10:30 競技説明・ロボット車検
10:40～14:40 ロボコン競技、映像作品部門審査(途中昼食休憩を含む)
15:10～15:30 閉会式
15:30～15:40 来賓見送り、県外役員解散
15:40 全国大会手続き(ステージ前)
15:40～16:30 片付け・県内役員解散

8 競技内容

(1) 「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール

①第24回全国中学生創造ものづくり教育フェアの規定に従い実施します。

全日本技術・家庭科研究会WEBサイトにて全国大会のルール等を参照してください。

②課題の課題について

『バッグ(ショルダーバッグ、トートバッグ、リュックサックなど)』とする。

③使用する布について

・バッグの本体または一部に、家庭にある自分または家族の衣服を用いる。その他、衣服以外の布などを加えてもよい。

④デザイン及び機能について

・衣服の一部をそのままの形で1つ以上活用する。

(ポケットの形状やボタンなど)

(例:ポケットの形状やボタンをそのまま利用する など)

・『バッグ』の口を閉じられるようにして、中身が出ない工夫をする。

⑤縫製について

- ・入れるものに必要な強度が保たれるように、布目の方向や縫い目の大きさ及び縫い代の始末の仕方などを工夫する。
- ・バッグのいずれかの部分にまつり縫いを取り入れ、スナップは、必ず1つ以上付ける。
- ・3時間程度で製作できる作品とする。

⑥レポートについて

- ・レポートには、「テーマ」「構想」「自分や家族の生活を豊かにする視点」「私にとってのものづくりの視点」と「衣服の再利用の工夫（どの部分をどのように活用するか）」その理由を明記しすること。また、まつり縫い・スナップを取り入れた部分を明記すること（朱書きする）。
- ・解体前の全体像を、写真またはイラストで表す。

⑦製作した作品とレポート（様式は全国大会と同形式）で審査を行う。

⑧審査項目（各項目3点、合計36点満点）

レポート	①自分や家族における課題・解決方法・期待される効果についての記載がある。
	②製作工程や型紙配置図等、必要事項がわかりやすく見通しがもてるようにまとめられている。
	③再利用の部分が丁寧に記載されている。（解体前の全体像を写真またはイラストで表す）
	④まつり縫いとスナップを取り入れた部分の記載がある。
縫製	⑤適切な縫い代の幅（布やバッグの部位に応じて、適切な幅である）、布幅の処理、糸の処理がされている。
	⑥持ち手やポケットなど部位に適した縫い目で、縫い目が真っすぐで丈夫である。
	⑦まつり縫いの見た目がきれいで、表から見えていない。
	⑧スナップの見た目がきれいで、丈夫であり、裏から見えていない。
	⑨持ち手の向き、幅、ポケットの位置などが適切である。
デザイン	⑩デザインが使用目的に合っていて、中身が出ない工夫がされている。
	⑪資源や環境への配慮をするために、衣服の再利用や布を無駄なく使う等の工夫をしている。
	⑫テーマに応じた大きさ、入れやすさ、丈夫さがある。

(2) 創造アイデアロボットコンテスト

①第24回全国中学生創造ものづくり教育フェアの規定に従い実施します。

全日本技術・家庭科研究会WEBサイトにて全国大会のルール等を参照してください。

②審判について

ルールブック（全国大会マニュアル）をあらかじめ熟読しておいてください。

③各部門の出場チーム数について

10都県3チーム（30チーム）＋開催県枠（群馬）1枠と次年度開催県（千葉）1枠の計32チームといたします。

※各都県の出場枠数のチームが出場できない場合は、速やかに群馬大会事務局まで連絡をください。

※欠チームの補充は行いません。（全国大会に準じて行います）

④出場チームの組み合わせについて

（基礎、応用部門）

予選リーグ及び決勝トーナメントをあらかじめ決定しておきます。予選リーグを4チーム8ブロックとし上位2チームずつ計16チームが決勝トーナメントへ進みます。

（制御部門）

4ブロックに分けて試技をし、各ブロックの上位2チームと審査員特別枠2チームが決勝に進みます。

※エントリー数によって変更が生じることをご承知ください。

⑤パフォーマンス部門について

期日までに作品を群馬大会担当に送付してください。

⑥その他

電池は支給いたしません。各チームで用意してください。（各都県大会で電源装置を使用したチームは本大会では電池に換装しておいてください。）

- (3) 「木工チャレンジコンテスト」及び「あなたのためのおべんとう」コンクールについて
関東甲信越地区大会（審査会）は実施いたしません。全国大会の要項に従い、エントリーを
してください。

9 表彰及び全国大会への枠

部 門		賞 状	全国の枠
ロ ボ コ ン	基礎部門	競技の部：優勝1、準優勝1、3位2 最優秀賞1、優秀賞1、アイデア賞1、技能賞1、敢闘賞1	3チーム
	制御部門	競技の部：優勝1、準優勝1、3位2 最優秀賞1、優秀賞1、アイデア賞1、技能賞1、敢闘賞1	3チーム
	応用部門	競技の部：優勝1、準優勝1、3位2 最優秀賞1、優秀賞1、アイデア賞1、技能賞1、敢闘賞1	3チーム
	パフォーマンス部門	最優秀賞1、優秀賞1、アイデア賞1、技能賞1、敢闘賞1	5チーム
アイデアバッグ		優秀賞2 優良賞（最大19）	2作品

- (1) 最優秀賞、優秀賞、アイデア賞を受賞したチームが全国大会に出場します。
(2) 技能賞を受賞したチームは、上位3チームから欠場するチームが出た場合の次点
となります。
(3) 敢闘賞を受賞したチームは、さらに欠場するチームが出た場合の次点となります。
(4) パフォーマンス部門は、受賞5作品全てが全国大会にエントリーされます。

10 表彰について

- (1) 各部門とも表彰は12月1日（日）の閉会式で行います。
(2) アイデアバッグコンクールの入賞者につきましては12月1日（日）の審査後、所属
校担当に連絡をいたしますので所属校担当者は生徒・保護者に伝達してください。

11 各都県負担金 30,000円について

11月11日（月）～28日（木）に振り込んでください。

振り込み手数料は各都県でご負担ください。

《振込先》群馬銀行（金融機関番号：0128）

【名前】群馬県小学校中学校教育研究会中学校技術・家庭科部会 会長 永田伊知郎

（カタカナ記入の場合：グンマケンショウガッコウチュウガッコウキョウイクケンキ）

【預金種目】普通預金 【店番号】210（支店名：沼田支店） 【口座番号】1589486

12 役員の依頼について

各都県の先生方に役員として運営のご協力をお願いします。別紙（様式7各都県役員依頼
一覧）の審査員、審判の依頼役員数を確認していただき、「13大会申し込みまでの流れ」
の手順で報告をお願いします。

1.3 大会申し込みまでの流れ

データに収録されている文書一覧

- 関東フェア群馬大会実施要項
- 様式1 (応諾書)
- 様式2 (応諾書数報告)
- 様式3 (大会申し込み用紙)
- 様式4 (ロボコンPRカード)
- 様式5 (各都県参加申し込み一覧表)
- 様式6 (大会参加役員派遣報告書)
- 様式7 (各都県役員依頼一覧表)
- 様式8 (大会役員派遣文書)

【重要】

出場チームからの各種様式の提出先は各都県事務局へお願いします。

様式4：当日各チーム持参

- (1) 出場者は様式1に必要事項を記入、保護者が自署して当該学校担当者に提出する。
 - (2) 当該学校担当者は、様式1に校長名、職印を押し、様式3とともに各都県事務局長またはフェア担当者に提出する
 - (3) 様式4 (PRカード) について
- ・基礎、制御、応用部門に出場する各チームは、8部カラー印刷して12月1日(日)大会当日、受付に提出する。
 - ・パフォーマンス部門に参加するチームは、6部カラー印刷し当該学校担当者に提出する。

各都県事務局長またはフェア担当者は、以下のように大会への申し込みを行ってください。

- ①各都県事務局長またはフェア担当者は、群馬大会事務局に所属名・氏名・メールアドレスをお知らせください。
- ②各都県事務局長またはフェア担当者は、各都県会長印のある様式2を送付書として集約した様式1をPDFファイルにし、群馬大会事務局へ添付して送信してください。

※送信について

- ・送信先リンクフォルダを作成しますので、PDFファイルはそちらに保存してください。
- ・送信先リンクフォルダは、

https://drive.google.com/drive/folders/1EwZ5oaaquV6Y3sJ1sYF5q02rRhGBXT90?usp=drive_linkになります。

- ・ファイル名「〇〇都県応諾書一式」としてください。

- ③様式5様式6を作成し、群馬大会事務局へメールで送信してください。

(締め切り11月15日(金))

※ロボコンの審判役員には11月30日(土)14:00~審判打ち合わせがあることを事前にお知らせください。

- ④提出期日令和6年11月15日(金)

件名：「〇〇都県関東群馬大会申し込み(ロボコン)」としてください。

(4) パフォーマンス部門について

- ①参加チームの学校担当者は、DVDと様式4 (PRカード) 6部を各都県事務局長またはフェア担当者に提出する。
 - ②各都県事務局長またはフェア担当者は、DVDと様式4 (PRカード) 6部を同封して群馬大会担当【清水】まで郵送するとともに、郵送した旨の連絡をメールしてください。
 - ③提出期日令和6年11月28日(木)
- 件名：「〇〇都県群馬大会申し込み(パフォーマンス部門)」としてください。

(5) アイデアバッグの提出について

- ①出品点数については、全国大会の規定に沿って、各都県代表を2点までとします。
(2点×10都県、開催地枠として群馬1点となり、最大21点となります)
- ②アイデアバッグは、製作した作品とレポート(様式は全国大会と同形式)を提出してください。
- ③製作したアイデアバッグに「学校名」「生徒氏名」を明記した名札をつけ、レポートと共に、ジッパー付きのビニール袋に入れて提出してください。また、各都県での予選通過順位を明記したシールを作品に貼付してください。
(名札・順位シールに様式はありません)
- ④アイデアバッグは作品とカラー印刷したレポート8部(原本は各自保管)を同封して群馬大会担当【蓼沼】まで郵送するとともに、郵送した旨の連絡をメールしてください。
- ⑤提出期日 令和6年11月28日(木)
件名:「〇〇都県群馬大会申し込み(アイデアバッグ)」としてください。

1.4 ロボコン参加生徒及び引率者、応援保護者の宿泊及び弁当について

※宿泊及び弁当について、大会事務局では斡旋いたしません

1.5 各都県役員・事務局の宿泊及び弁当について

※宿泊について、大会事務局では斡旋いたしません。

※来賓と様式6に記載された方のお弁当は群馬県事務局で用意します。

1.6 その他

- (1) 参加生徒及び引率教職員、役員の派遣等に関わる費用については本会は負担しません。
- (2) 各参加者から参加費は徴収いたしません。
- (3) 参加及び応援する生徒は、中学生らしい服装・行動を心がけるよう、引率教職員の先生方からご指導ください。上履きと下履き袋をご持参ください。
- (4) 体育館を含め、文化施設のため敷地内は全面禁煙となっています。ご理解ください。
- (5) 大会に関わる担当・連絡先

【アイデアバッグ提出】

アイデアバッグ運営部長 館林市立第三中学校 教諭 蓼沼佐弥香
〒374-0035 群馬県館林市青柳町1751-78
TEL 0276-72-4061 FAX 0276-72-4167
E-mail chu.daisan@ed-tatebayashi.jp

【ロボコン競技内容問い合わせ】

ロボコン競技部門運営部長 前橋市立箱田中学校 教諭 鷲頭 生治
〒371-0835 群馬県前橋市前箱田町396-1
TEL 027-252-5711 FAX 027-252-5899
E-mail washizu.seiji@gmail.com

【群馬大会事務局 運営及び、ロボコン書類提出】

群馬県小中学校教育研究会中学校技術・家庭科部会 事務局 高崎市立佐野中学校 教諭 清水盛行
〒370-0851 群馬県高崎市上中居町345
TEL 027-322-6316 FAX 027-328-2275
E-mail shimizu2926@ted.city.takasaki.gunma.jp